

令和3年度環境大臣表彰(地域環境保全功労者等)受賞!

6月29日(火)、県庁3階特別室にて令和3年度環境大臣表彰伝達式があり、水嶋一雄所長の代理として浦山隆一副所長と広田登研究員が表彰状と記念品をいただてきました。また、7月2日(金)には、笹島春人入善町長に受賞の報告をしてきました。今回の環境大臣表彰は、昭和51年から45年間の本研究所の活動が認められたものです。これまでさまざまな面から支えてくださった後援団体や研究員の皆様に心より感謝いたします。表彰状は研究所に飾ってあります。

入善町役場で受賞報告



地域の先人の偉業にふれるひととき

7月9日(金)、第1回扇状地Cafeが舟見交流センターで開催されました。昨年度から始めたこの事業は大変好評で、予定より多い38名の参加となりました。この日は、不安定な天候で心配しましたが、開始の18時30分頃には参加者の皆さんが受付を済まされました。新型コロナウイルス感染予防対策をしながら、地元の「くぬぎ」の豪華でおいしいお弁当を味わった後、19時から1時間程度、「浦山文書から見る舟見野台地の開拓と用水史」というテーマで鍋谷良和副所長と広田登研究員が話をしました。質疑応答では「下山用水は、当時小川の下をくぐらせて東側へ引けたのか」と議論になるほど、熱のこもった時間となりました。

義一先生は「用水」を「養水」と書いていらっしゃいます



先人の開拓の跡が残る資料



6/27(日)

扇状地トレイル2 下新川海岸コース



梅雨入りしたものの、雨があまり降らない日が続いていた6月下旬。今年度2回目のトレイルの6月27日(日)も薄曇りのまずまずのお天気でした。入善浄化センターを午前9時に出発し、宮崎海岸までの12km を歩きました。今回は、林徹研究員が下新川海岸の侵食や堆積の様子を解説しながらのトレイルでした。

風車を背に「目指せヒスイ海岸」



午前9時 開会式 参加者23名



林徹研究員の海岸侵食の話に耳を傾ける参加者



林研究員が設計した宮崎漁港の荷上場。屋根の上は道路になっている。



無事到着！ヒスイテラスで「パチリ！」



復路はあいの風とやま鉄道で入善駅へ！お疲れ様でした！！



**扇状地Cafe
&
扇状地トレイル
フェイスブックも見てね！**

お問い合わせは
黒部川扇状地研究所まで
Tel(0765)72-0013